

## コース22

ねこまがたけ おぐにぬま  
猫魔ガ岳と雄国沼

リーダー CL K.M. SL N.M.

実施日 令和4年10月8日(土)

天候 曇り～雨 グレード B

参加者 21人(男性 4 女性17)

### コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		6:30	予定よりやや早い出発。新津駅西口で4名乗車
道の駅磐梯	7:50	8:05	身支度、休憩を済ませてバスへ
八方台登山口駐車場	8:40	8:45	今年の加入会員2名を紹介し、歩き出す
猫魔ガ岳山頂	10:15	10:30	今朝まで残った雨で滑りやすい道を慎重に歩く
雄国沼休憩舎	13:05		ほぼ下りだが濡れた道に足をとられ、予定時間を大幅に超えてしまった。全行程の消化は無理と判断し皆に計画の縮小を提案する
雄子沢登山口	14:57	15:15	駐車場まで15分前地点で雨、雨具着用で余計な時間をとられる
道の駅磐梯	15:50	16:05	朝寄った道の駅でひと時の休憩タイム
秋葉区役所前	17:32		新津駅西口経由でほぼ予定通りの到着

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 紅葉の見頃を狙っての企画だったが、9月の高温のためかパツとしない。
- 今朝方までの雨のせいか木の根、岩、石、全部が濡れており、慎重に歩くことを第一に考慮した。
- 天候チェックについては当該エリアの市町村分を調べ、雨無しと判断したが、局地的な予報の入手が不足したことが悔やまれる。
- 75歳以上が参加者の半数を超えるパーティーで一人のケガ人もなく終了出来たことは上出来ではないかと密に自負している。参加してくれた皆さんに感謝したい。



雄国休憩舎前にて まばらな紅葉

## 「猫魔が岳～雄国沼」に参加して

1608 T.T.

当日 30 分早めの出発で福島に向かう。昼頃からは晴れてくる予報。ゴールドラインを走っていると雲の上に出て青空が見えてきた。心弾んでくる。

八方台駐車場は一杯である。殆どが磐梯山に登るのか、県外の車が目立つ。新人 2 名の自己紹介があった。コロナで会山行が中止になり初参加との事、私も 2 回いけなかった。身支度を整え少し紅葉が始まった尾根道を進む。20 年も前にこの道を通り雄国沼迄行き又八方台に戻ってきた思い出がある。行きはよいよい帰りはもう大変だった思い出がある。しばらく緩やかな樹林帯を登ると急に開け、岩の上の猫魔が岳に着く。磐梯山は雲の中、檜原湖が少し見え雲が立ち込めている。その後少し下り、登り返して猫石到着。ここからも雄国沼はガスで確認できなかった。急な下山、足元注意で雑木林の山道を進んだ。

ゆっくり注意しながらの下山の為、予定時間が過ぎ小腹もすいてきたので途中で昼食をとる。小さな沢を渡る。開けた雄国沼に出た。遠くに紅葉した湿原がガスの中に見えた。長い下りだった。雄国沼休憩舎で休憩、かなり時間超過となっていた為今日はここまでとなる。

もう少し歩きたかったので少し歩き湖畔の紅葉を感じてきた。

雄子沢登山口に向けて、ブナ林の中ゆっくり進み待っていたバスに乗る。

ゆっくり下山で猫石からかなり長く降りた感じがした。

今年は紅葉が遅く曇り空、光り輝く紅葉が見れなくて残念！！

天気の良い日に、紅葉の雄国沼散策に行きたいと思いました。

この山行計画や道案内して下さいましたリーダーさんや仲間の皆様有難うございました。

